

演題番号

P3-1

第4期愛媛県がん対策推進計画の中の『がん登録』

新居田あおい※1、寺本典弘※2、山下夏美※2、田坂慎太郎※3、白岡佳樹※1、
大平由津子※4、大西純子※4、百濟静香※4



【はじめに】

愛媛県では、平成30年3月に策定された第3期 愛媛県がん対策推進計画で『がん登録』の精度向上への取り組みが盛り込まれていた。令和6年3月に第4期 愛媛県がん対策推進計画では『本県独自の取り組み』の1項目として、新たに『がん登録を活用した研究の推進（地域課題の把握と対策の立案）』が明記された。愛媛県の推進計画にがん登録がどのように取り入れられているかを報告する。



【まとめ】同行三人のあゆみでがん対策!

■ 県との定例ミーティングの開催により連携を密に！

- 愛媛県と愛媛県全国がん登録室は、平成26年11月から毎月に1回ミーティングを開催。（通算75回開催）
 - 登録室メンバーおよび県職員が『愛媛県がん診療連携協議会がん登録専門部会』にも所属。
 - 議題は、全国がん登録業務、協議会活動、県の事業についてなど多岐にわたる。
 - ・ **がん登録**：院内がん登録と全国がん登録を組み合わせた愛媛県の全県集計版データ、占有率の公表
規定期間の整備
 - ・ **協議会活動**：がん登録専門部会、研修会、20条申請
 - ・ **県の事業**：愛媛県がん登録活用によるがん検診精度管理事業、
がん登録で見る愛媛県のがん診療、がんサポートサイトえひめ



■ ロジックモデルの根拠となるデータとしてのがん登録

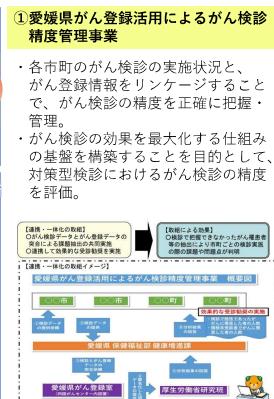
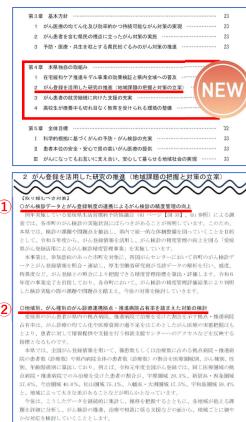
- がん登録情報を集計し、ロジックモデルの指標として活用。
 - ・『がん登録でみる愛媛県のがん診療』からがんの年齢調整死亡率を引用し、当県の死亡率の推移を提示
 - ・『国立がん研究センターがん情報サービス』からがんの5年生存率を引用し、当県の生存率の推移を提示



**NEW 第4期 愛媛県がん対策推進計画で新たに取り上げられた
本県独自の取り組み—がん登録を活用した研究の推進—**

第4章 本県独自の取組み

2 がん登録を活用した研究の推進（地域課題の把握と対策の立案）



第4期 愛媛県がん対策推計画 第6章 分野別目標及び対策 『がんサポートサイトえひめ』の運営

■ 県の事業として、愛媛県がん診療連携協議会の部会が横断的に協力

■がん登録部会とがん相談支援部会が共同して『がんサポートサイトえひめ』を運営

第6章 分野別目標及び対策

- III がんになてもお互いに支え合い、安心して暮らせる地域社会の実現

1 相談支援及び情報提供

 - ・県では、連携協議会と連携し、がんと診断された患者やその家族へ科学的な根拠に基づく正しい情報を提供する、ワンストップのがん情報WEBサイト「がんサポートサイトえひめ」を運営。(平成30年度～)
 - ・受診病院選択に関するデータや、院内がん登録数・専門医・スタッフ・診療実績・相談支援に関する情報などを公表。
 - ・県は「がんサポートサイトえひめ」作成等の取組みを支援することにより、愛媛県内のがん治療に関わるすべての医療機関へ正しい情報をまとめたワンストップ窓口を整備。
 - ・がん患者及びその家族を令和四年度は、いつでも必要な情報が得られる体制を構築。

